

御嵩町政策総点検報告書(案)に関するパブリックコメント実施結果

- 1 実施期間 令和6年2月15日(木)～3月5日(火)
- 2 意見提出件数 12件(1人)
- 3 提出された意見と町の考え方

No.	意見	回答	回答部署
全体	業務の見直しは、とても良い検証作業だと思います。中間のチェック、1年後の見直しなど、実施状況、結果の検証をお願いします。	政策総点検により判定した見直しの方向性の実現に向けて、必要なフォローアップを進めます。	企画課
1	<p>【名鉄広見線収支改善提案事業】 名鉄広見線の見直し ①R5予算の使途内容を見直し、アンケート調査等実施した件結果報告の予定は？ ②収支改善の目標は？ ハッキリしているのか？補助金7千万をスタートした2010年(H22)は乗降客99万人、コロナ前2019年(R1)は90万人、直近2022年(R4)は77万人 ・目標は補助金をスタートした時点の99万人か、コロナ前の90万人か ・収支は、収入65百万、支出257百万、赤字192百万、黒字にするには今の4倍 300万人が必要になる(2/13活性化協議会、名鉄の発言) ・目標がどこにあるのか、曖昧ではないですか？ ・どこまで戻せば、良いのか明確にしないと、目標も作れないのでは？ ③原因はどこにあるのか、判明しているのか？ ・2010年からの動きは、通勤▲89千人、通学▲95千人、その他▲41千人 これからすると、観光客等を増やしても追いつきません。 通勤、通学の減は、名古屋方面への通勤、通学か、御嵩方面に来る方か？学校は変わってはいない(定員は少なくなったかも)ことなどから、御嵩から名古屋方面へ出ていく乗客が減ったのではないのでしょうか。 ・とすることは、御嵩側から名古屋方面への乗客を増やすことが必要と思いますが、どうでしょうか？予防としている対策が多くないのでしょうか？ ④県の支援等は期待できないのか ・通学は高校生が多いかと思いますが、県立高校2つです。県、学校関係の支援は期待できないのでしょうか？</p>	<p>①アンケート調査は、国、県、市町、名鉄で構成する会議体にて今後の広見線に関する検討に活用するために行ったものであることから、現時点で結果の公表に関する方法・時期ともに構成員の意向を踏まえて調整します。 ②現時点で名鉄の求める基準が示されていないことから、この点については協議の中で明らかにしたいと思います。 ③上記の会議体で行う調査において、定期券情報から移動方向の分析を進めております。地域内から地域外への利用者増加に向けた取り組みについては名鉄の利用増に向けた施策はもちろん、町内に在住していただけるよう移住・定住の取組も必要と考えております。 ④毎年県へは要望しておりますが、現時点で県から資金的な支援はございません。他方、会議体への参加や、名鉄への要望活動などを行っていただいております。引き続き、高校生の通学のために必要な線区であることから、県や各校との連携を進めます。</p>	企画課
7	<p>【太陽光発電設備の設置等に関する検討委員会業務】 太陽光検討委員会、一旦凍結とあります。凍結期間中の対応はどのようになるのでしょうか？</p>	<p>本委員会は、御嵩町太陽光発電の推進及び適正管理に関する条例の改正について、検討していくことを目的としています。 現在、太陽光等の再生資源エネルギー発電施設の設置に関して、国や県の動向を確認しながら、条例等の改正が必要となった段階で検討委員会を開くことを想定しているため一旦凍結となっております。 太陽光発電施設の設置に関する届出については、現行の法律、条例をもとに対応していきます。</p>	農林課
22	<p>【防災リーダー等育成事業】 年1回を2年に1回に減らす。金額の効果の記載はありませんが、防災リーダーを増やす、底辺を広げることは重要であり。これまで通り年1回実施が良いと考えます。</p>	<p>全町自治会長や自主防災組織活性化研修などで参加を呼び掛けるとともに、学校への働きかけなど多様な手段で周知を図っていますが、ここ数年の参加者の状況は、数年前に比べると減少傾向が顕著です。 防災リーダーの方からも現在のリーダーの資質を向上させることが重要との意見もいただいておりますので、今後の参加者数によっては、資質向上を図ったプログラムの導入を隔年で実施する方針としています。</p>	総務防災課
28	<p>【花かざり推進事業】 事務作業の軽減検討は行ってほしいが、花飾りそのもの予算は削減でなく、むしろ増加を希望します。</p>	<p>花かざり推進事業の担い手は自治会であり、自治会からの花苗配布の要望には対応できていることから、予算は現状維持していくことを考えています。今後、花苗配布の要望が増えてきた場合に増加を検討します。</p>	住民環境課

No.	意見	回答	回答部署
29 30	【生活排水対策事業】【環境汚染総合調査等調査事業】 調査の見直しに賛成です。美佐野のため池(リニア発生土置き場計画地から下流にある)の水質と泥の検査は、事前の数字確認として必ず実施をお願いします。	発生土置き場計画の今後の方針結果を踏まえて、適切な時期に必要な検査を実施します。	総務防災課
60	【空き家バンク制度運用事業】 相続登記の義務化が実施されることもあり、空き家対策について、現在の空き家を何とかすることも重要ですが、空き家を作らせない施策の検討をお願いします。	総務防災課と協働し、相続登記の義務化については町HPより周知しております。また、他市町村の空き家除却支援制度等の研究を進め、空き家を作らせない施策を検討します。	企画課
90	【公民館施設管理事業】 伏見公民館・・・車座懇談会の時雨漏りが発生 中公民館・・・リニア審議会、音響関係が不調で、発言が聞き取れない 今困っていることは、解決を優先してほしい。その後については、中長期の改修計画をきちんと作って、実施するようお願いしたい。	伏見公民館の雨漏りについては、対応を進めております。 中公民館で行われたリニア審議会について、担当課に確認したところ、役場から毎回、放送設備を搬入しており、中公民館の音響設備は使用していないとのことでしたので、中公民館の音響設備の不調ではありませんでした。 現在、把握している修繕等については、状況に応じ、優先順位をつけて対応を進めており、中長期に渡る改修については修繕計画に基づき、施設・設備等の改修を進めてまいります。	生涯学習課
100 101 114	【課長会議・係長会議開催業務】【行政改革推進委員会開催事業】【議会庶務事業】 ・地球温暖化を考慮したペーパーレス とあります ペーパーレスは良いと思いますが、地球温暖化を考慮した、との枕詞は止めた方が良いでしょう。 ①文書検索が容易 ②紙代、印刷代、保管スペースのコスト削減 ③修正、共有が容易になる ④情報漏洩、紛失リスクの削減 ⑤環境保護、SDG'sへの取組によるイメージ向上	ペーパーレス化の効果が多面的であることは認識のうえで、環境に配慮した姿勢を示すためこのように記載しております。ペーパーレス化は、環境負荷を低減し地球温暖化対策に貢献するという点は環境省等も指摘しており、誤った枕詞とは言えないことから、記載内容はこのままとします。	企画課
127	【新庁舎等整備に係る関係者等対応業務】 事務改善の内容として、何を意味するのか分かりません。適切な表現でしょうか？	これまでは職員の異動とともに、地権者対応の職員も変更していたため、説明や協議等の対応の際に苦慮する場面が多々ありました。 ご指摘いただきました表現については、「 <u>地権者対応の職員を固定し、より丁寧な対応に努めてまいります</u> 」に修正いたします。	総務防災課
156	【苦情、要望処理事業】 記載内容を進めていただきたいが、時間がかかりそうなので、まずは下記内容を早急に対応願いたい。 車座懇談会で依頼した事項について、何らの対応、話もない、との声が聞こえてきています。車座懇談会で出た、具体的な苦情、要望事項、記録されているのでしょうか。 今回、パブリックコメントで意見を書く書面が制定されていました。 このような、苦情、要望処理依頼書、の書式をまず制定してください。 そして、紙ベースとSNSによる受付を行う。 受付する窓口は1か所とする。 内容は一覧化して、誰が、いつまでに、どのように対応するかを庁内で共有依頼者へは速やかに回答する。 直ぐできることは行う、時間を要すること、庁内では対応できないこと、等を明確にて依頼者に返すことが重要と考えます。	車座懇談会は、政策総点検の一環として、町民の皆さんの声を直接お聞きし、真のニーズを把握し、事業の評価や見直しに反映することを目的として開催しました。 車座懇談会では、日頃思っておられる町政への想いや日常のお困りごとも含めて約1,300件に及ぶ幅広いご意見をいただきました。いただいたご意見は各回ごとに取りまとめを行った上で、記録を作成しています。 車座懇談会の開始当初は予定していませんでしたが、回を重ねる中で、他の車座懇談会ではどんな意見が出ているのか、また意見に対する町の見解が聞きたいとの声を多数いただきましたので、令和5年10月末で取りまとめ、部門別に整理した意見と意見に対する町の見解を広報紙「はっとみたけ」とホームページに順次掲載しています。また、いただいたご意見のうち、緊急性の高いものや対応が可能なものについては、順次対応しています。 現在、自治会要望、町政のたより、ホームページからのお問合せフォームなど様々な手段によりご意見・ご要望をいただき、庁内への共有及びできる限り早急な回答に努めております。SNSによる受付、窓口の一本化、共通フォーマットの整備などもアイデアの一つとして、速やかな回答・対応ができる広聴の仕組みづくりを進めます。	企画課

No.	意見	回答	回答部署
194	【古屋敷教員住宅管理事業】 新耐震基準の建物であり、有効活用しないとったいいです。ぜひ活用を進めてください。	古屋敷教員住宅は御嵩町に赴任された教職員の居住を目的として設置された施設です。近年は入居者が減少傾向にあり、空室については、被災者の一時的な住居として貸し出すなど、可能な範囲で有効活用を行っていきます。将来的に、教員住宅としての需要がなくなってきた場合には、用途変更を含めた有効活用の方策を検討してまいります。	学校教育課